

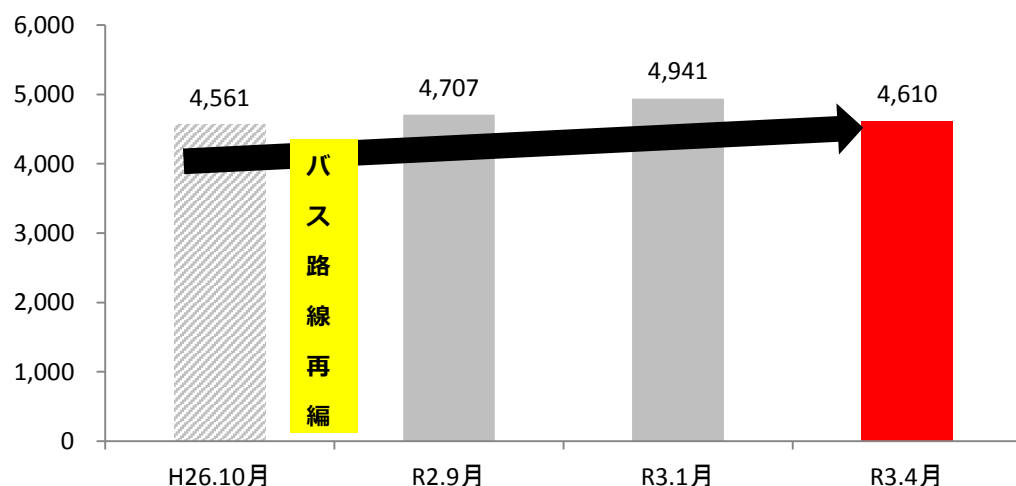
# 千歳市における 路線バスの利用状況について

# バス乗降調査結果

H26.10月		
中央バス	稲穂団地線	414
	桜木空港線	30
	長都空港線	99
	桜木長都線	538
	支笏湖線	195
	大和線	582
	空港市内線	243
	東千歳線	495
	相互バス	泉沢向陽台線
泉沢市民病院線		973
青葉線		171
市	ビーバス	326
合計		4,561

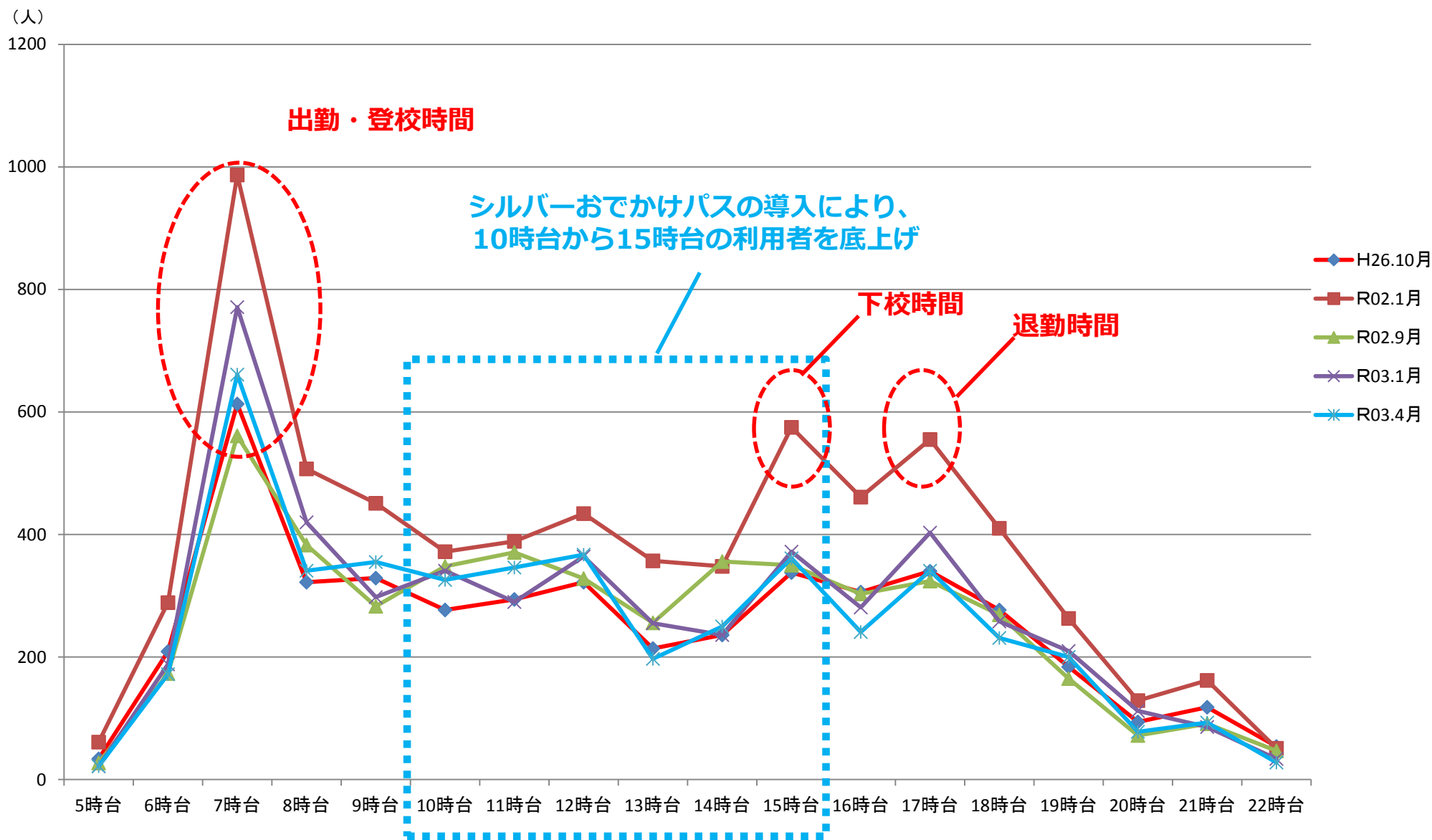
R02. 9月			
中央バス	稲穂団地線	409	
	みどり台空港線	53	
	桜木空港線	82	
	桜木線	376	
	みどり台線	208	
	千歳空港支笏湖線	153	
	大和線	526	
	空港市内線	167	
	東部隊線	462	
	相互バス	泉沢向陽台線	316
		泉沢市民病院線	1,276
		図書館青葉線	194
市民病院プール線		132	
勇舞空港線		353	
道南バス			
合計		4,707	

R03. 4月		
中央バス	稲穂団地線	357
	みどり台空港線	52
	桜木空港線	84
	桜木線	439
	みどり台線	228
	千歳空港支笏湖線	108
	大和線	622
	空港市内線	158
	東部隊線	484
相互バス	泉沢向陽台線	314
	泉沢市民病院線	999
	図書館青葉線	217
	市民病院プール線	180
道南バス	勇舞空港線	368
合計		4,610



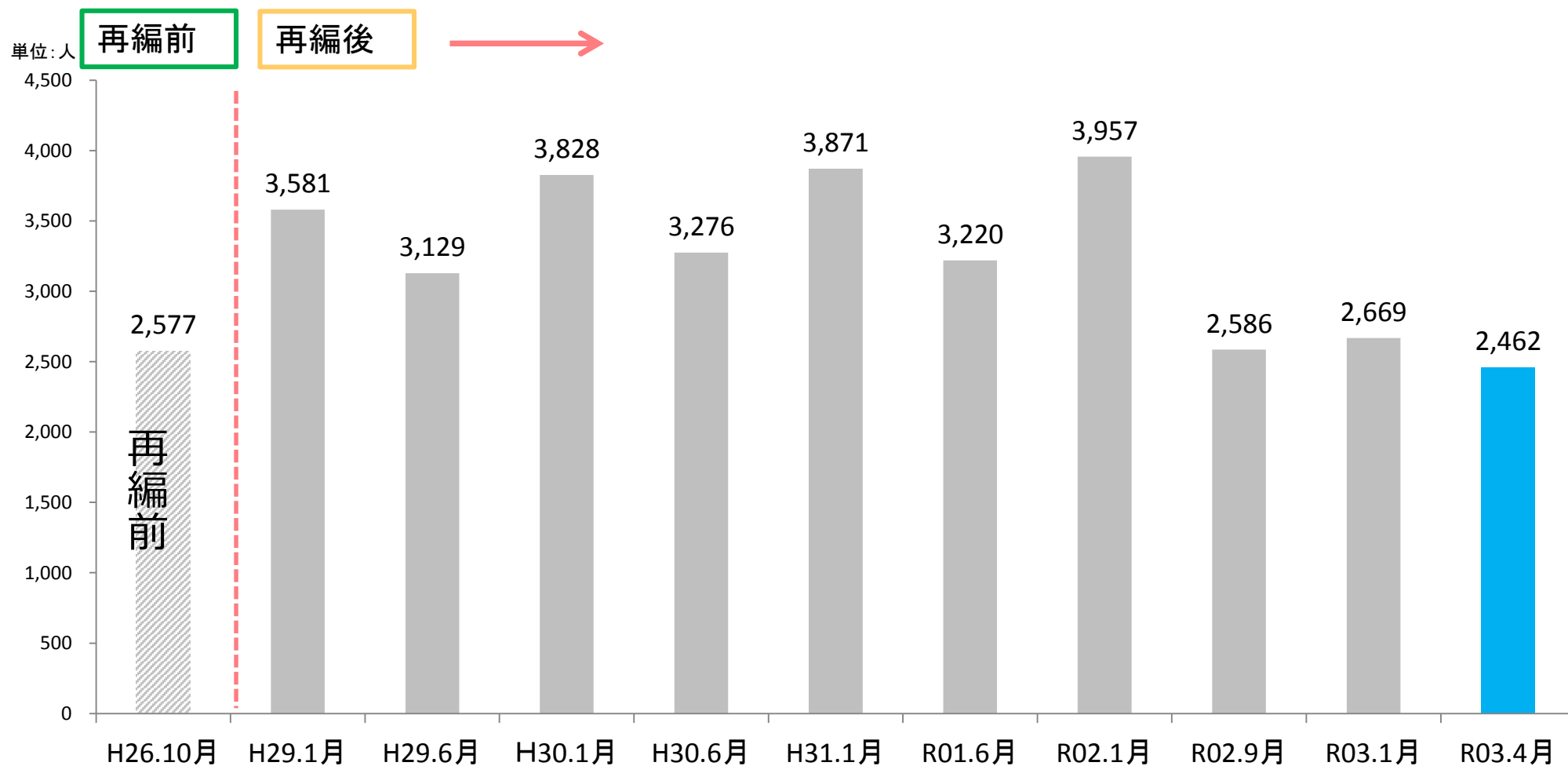
再編前後は増加傾向が続いていたが、  
新型コロナウイルス感染症の影響により、  
再編時と同程度まで減少。

# 時間帯別利用者数推移（再編後の比較）



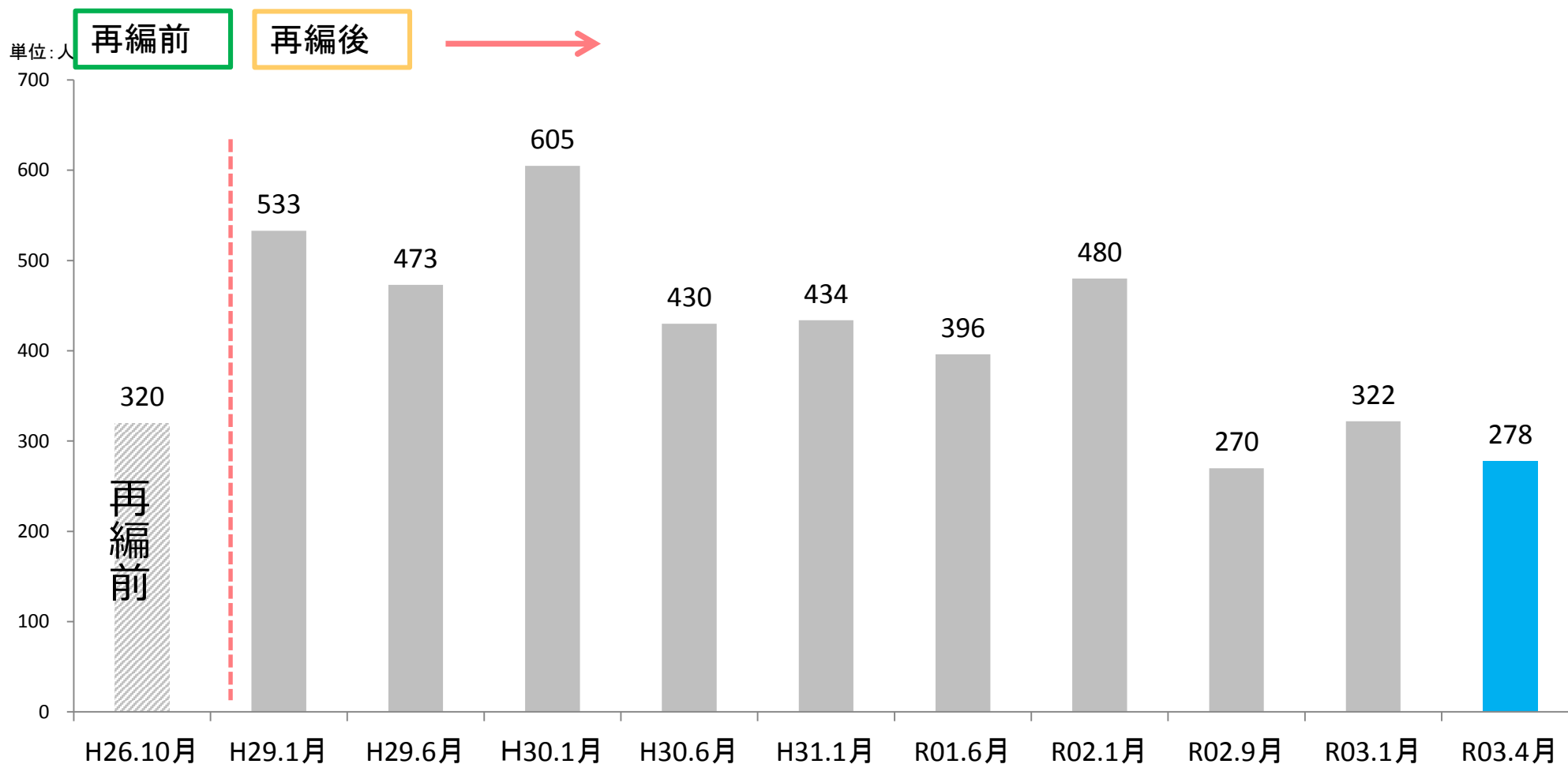
▶千歳市内における路線バス利用者は、朝の通勤時間帯に集中している。

# 千歳駅 乗降人数比較



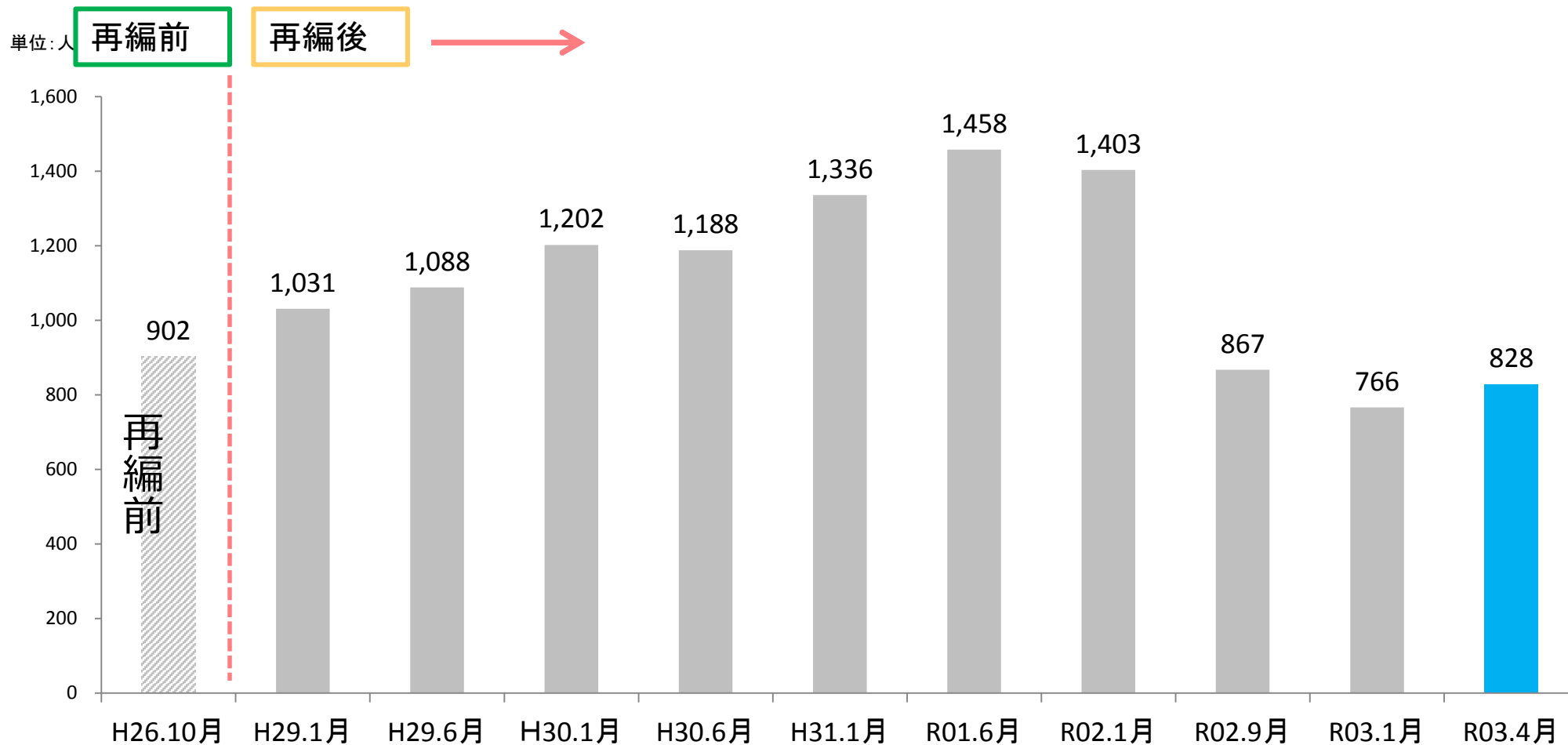
→ 再編前と比較し、令和2年1月は約1.5倍増となっていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で再編前と同水準となった。

# 市民病院 乗降人数比較



→ 再編前と比較し、令和2年1月は約1.5倍増となっていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で病院控えもあり再編前より減少した。

# 新千歳空港 乗降人数比較



→ 再編前と比較し、令和2年1月は約1.5倍増となっていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で再編前より減少した。

# 乗継チケットの利用状況

乗継チケット利用者は、再編直後と比較すると制度が浸透し、利用者は大きく増加してきたが、令和2年3月からは、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数と同様に減少傾向となり、現在は横ばいで推移している。

(枚)

